

第 2 回 参加団体説明会資料【飲食企画】

◇飲食物の取り扱いについて

前回の第 1 回参加団体説明会の際に説明させていただいた注意事項に加え、新たに数点、注意事項を追加させていただきます。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。

調味料やトッピングなどの食材

テントや家、ボックスなどで、別の容器に移し替えて使用することはできません。

移し替える際にゴミが入ってしまうのを防ぐためです。

焼き鳥のたれをぬる際のはけ



ゴム製のはけを、最低 5、6 本用意してください。

はけの毛が抜けて焼き鳥に残ってしまうのを防ぐためです。また、30 分おきに洗って拭くというローテーションで使用してください。

食材の保管方法

食材のカットや生地作りなどを、家やボックス内で行った食材は使用できません。

仕入先でカットしてもらうか、予めカットされたものを仕入れてください。

バケツの使用

バケツを使用しての生地の作成・保管はできません。 大量に作り置きをしてしまうと、ゴミが入ったり、細菌が発生したりしてしまいます。生地の場合は、一度に焼く分のみボール等を使用して作ってください。

クーラーボックスの使用

クーラーボックスを使用される際は、必ず中に十分な量の保冷剤を入れてください。

また、アイスクリームを保存する場合は、ドライアイスを入れてください。

水の使用

調理の際の水は、全てミネラルウォーターを使用してください。 未開封の物を使用してください。水道水を容器に入れての使用はお止めください。

◇一斗缶について

一斗缶の準備

- 明大祭においてフライヤーを使用される団体さまは必ず右図のようなキャップ式一斗缶入りの油を購入してください。明大祭期間中はフライヤーの油を 3 日間使用していただきます。このキャップ式一斗缶は明大祭実行委員会での一括購入は行いませんので、団体さまご用意してください。また、一斗缶の表面に付着した油をふき取るために、団体さま雑巾の用意してください。
- フライヤーでは、一斗缶以外の容器（家庭用サラダ油のようなプラスチックの容器）に入ったサラダ油は使用できません。プラスチック製では油が高温で溶けてしまい、フライヤーから容器に油を戻すことが出来ないためです。

明大祭期間中

- 明大祭期間中は、油を安全かつ衛生的に保管するため、企画終了後は一斗缶を明大祭実行委員会で保管し、翌日団体さまにお返しします。
- フライヤーを使用される団体さまは、出店終了後、毎日フライヤーの油を一斗缶に戻し保管場所までお持ちください。（保管場所については後日ご連絡します。）
- 当日使用した油は、十分に油が冷めたことを確認してから一斗缶に戻してください。油は約 30 分で冷めます。

開け方

一斗缶を保管場所まで運んでいただく際に、油がこぼれてしまうのを防ぐため、一斗缶はキャップでしっかりと密封してください。
右図のようなキャップ式一斗缶をご用意ください。



明大祭終了後

明大祭が終了した後の廃油は明大祭実行委員会が処分します。

◇最終企画書について

- ・ 「最終企画書」とは、団体さまが明大祭当日にどのような方法で食材や調味料を保管し、調理をして提供するのかということを確認・共有することができる、いわば「企画のレシピ」となるとても大切なものです。ですので、最終企画書は第 129 回明大祭が終了するまで大切にお持ちください。
- ・ 当日正しく作業をできるようにするため、明大祭当日は最終企画書をテント内に置いておくようにしてください。
- ・ 最終企画書は、先日提出していただいた企画書をもとにして明大祭実行委員会の方で作成し、第 3 回参加団体説明会で団体さまにお渡しします。
- ・ 最終企画書に記載された内容(調理工程・食材など)は必ず守るようにしてください。

※最終企画書に記載されていない材料や調理工程などを行うことはできません。

発見次第没収や企画停止の措置を取らせていただきます。

◇企画書の変更について

味の種類や材料の仕入れ先などを変更したい団体さまは、企画書の変更を行うことができます。9月 30 日(月)までは変更が可能となっております。企画書の変更を希望される団体さまは、メールにてお早めにご連絡ください。変更することのできる項目は、

- ① 味の種類
- ② 味の種類の変更に伴う材料・調理工程
- ② 材料の仕入れ先・保存方法

◇デコラ椅子、デコラ机について

明大祭期間に、団体さまにデコラ椅子・デコラ机を1つずつ貸し出します。ただし、備品の配置の安全上、特定の器材を借りる団体さまには 2 つ借りていただく可能性がございます。その場合は、直接団体さまにご連絡をいたします。なお、貸し出せる椅子・机の総数が未定ですので、詳しい内容は改めてメールにてご連絡いたします。

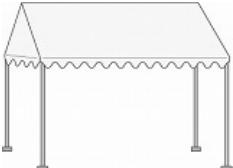
◇レンタル備品について

多くの団体さまがレンタルする備品の注意事項です。

その他各備品等の詳細については第 3 回参加団体説明会で説明します。

● テント（全団体さまに借りていただきます）

テントの色はテントの配置場所によって変わります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち運び、組み立ての際は必ず<u>滑り止め付きの軍手</u>を着用してください。<u>軍手は団体さままでご用意ください。</u> ・テントに装飾物をつける際は必ず<u>養生テープ</u>を使用し、通路に出たり、近隣の団体さまに迷惑がかかる装飾はお止めください。
---	--

● ガスボンベ（ガス器具を使用する団体さまは借りていただきます）

	<ul style="list-style-type: none"> ・当日、ガスボンベは転倒防止の為テント又はデコラ机の足に紐でくくりつけてもらいます。紐は明大祭実行委員会で用意します。 ・ガスボンベに火を近づけるとガスに引火、またボンベ自体が熱せられて爆発する可能性があり大変危険ですので、<u>火を使用する際はガスボンベとの距離を十分にとるようにしてください。</u> ・テント内に人がいなくなる際は、ガス器具だけでなく、ガスボンベの元栓も忘れずに切るようにしてください。
--	--

ガスボンベの使用可能時間

ガス器具名	ガスボンベ 1 本の 使用可能時間	ガス器具名	ガスボンベ 1 本の 使用可能時間
ガスコンロ	約 20 時間	大判焼き器	約 18 時間
フライヤー	約 20 時間	たい焼き器	約 13 時間
鉄板焼き機	約 11 時間	蒸し器	約 10 時間
たこ焼き機	約 13 時間	ワッフル器	約 20 時間
やき鳥焼き機	約 23 時間		

● 発電機（電化製品を使用する団体さまは借りていただきます）

	<ul style="list-style-type: none"> ● 発電機はガソリンを使用して発電します。 ● <u>ガソリンは団体さままでご用意していただきます。明大祭実行委員会ではガソリンの用意はしませんのでご了承ください。</u> ● ガソリンは、レンタルした<u>携行缶</u>に入れて使用してください。 ● 火災を防ぐため、ガス器具・電化製品から <u>2m以上離し</u>、燃えやすいものは近くに置かないでください。 ● <u>エンジンをつける前に電化製品に接続しないでください</u> ● <u>発電機は大変危険な機械です。扱い方を誤ると大惨事になってしまいます。（先日、発電機の使用で死傷者がでる大きな事故が起こっています。）明大祭実行委員会の指示は必ず従って、注意事項は必ずお守りください。</u> ● ガソリンが途中で切れた場合は、<u>必ず明大祭実行委員会の立会いのもと発電機の電源を切ってから給油してください。</u>
---	---

◇備品レンタル変更の締め切りについて

企画内容の変更等でレンタル備品を変える場合、9月15日(日)までは変更が可能となつております。レンタルをご希望される場合はご連絡ください。この日を過ぎてしまふと、変更はできませんのでご注意ください。

◇今後のスケジュール

明大祭責任者のかたは予定をあけていただくようお願いします。

9月15日（日）…備品レンタル変更締切日

※この日を過ぎてしまふと変更ができませんのでご注意ください。

9月後半にレンタルの請求書お渡しします。

9月30日（月）…企画書変更締め切り

10月11日（金）…レンタル費振り込み締切日

10月17日～23日…第3回参加団体説明会（いずれか1日に参加していただきます。）

10月31日～11月4日…第129回明大祭期間

※その他、必要に応じて個別で対応させていただく場合がございます。

レンタル備品変更締切日：9月15日（日）

企画書変更締切日：9月30日（月）

備品レンタル費振り込み日：10月11日（金）

※備品レンタルの請求書は9月後半にお渡しします。

第3回参加団体説明会：10月17日～23日

※詳細は決まり次第、メーリングリストにてお知らせします。